

WEEKLY REPORT



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2412 回例会 逗子ロータリークラブ

2011-2012 No.18 2011年11月17日

会長◆三宅 譲 会長エレクト◆岩瀬浩人 副会長◆菊池 尚 山本由夫
 幹事◆藤吉一哉 SAA◆葉山重康 会計◆市川 浩 会報委員長◇橘 武
 E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp Website: http://www.zushi-rc.com/
 例会日: 第1・2・4 木曜日 12:30~13:30 第3 木曜日 18:30~ 第5 木曜日 18:00~
 例会場: 逗子市新宿 1-3-35 「カンティーナ」 TEL: 046-870-6440
 事務所: 逗子市逗子 1-9-26 萬屋ビル 2F TEL&FAX: 046-873-0226

本日の進行(18:30)

葉山 RC・逗子 RC
合同例会 (昼ゴルフコンパ)
 一次回のお知らせ—
11月24日(12:30)
徳永 淳二 会員
「イニシエーションスピーチ」

《第2411回 例会記録 2011年11月10日》

出席報告	会員数 44 名(出席免除 7 名)	出席数 33 名	出席率 78.57%	前回修正出席率 73.81%
スピーカー	岩堀恭一 会員			

三宅会長の 気張って一言

岩手・宮城・福島の東北3県で震災ボランティア登録をし、活動した人は、延べ約80万人に上っている。9月でも6万人近くの人が現地で活動しているという。しかし、1995年の阪神淡路大震災の時は、全国から延べで約138万人のボランティアが駆けつけ、特に、震災から1カ月で約60万人が現地に入って、活動したといわれている。

ではなぜ、震災ボランティアが減少したのか?理由は、景気の低迷に伴う経済雇用状況の悪化、阪神淡路と違って日帰りで行きづらいという場所的要因、足・宿泊場所の確保の難しさ、現地の受け皿のサポート態勢の遅れ等が影響したようだ。

「観光気分で来た自分探し旅人」「何の役にもたないただの野次馬観光客」などとの「ボランティア迷惑論」が広がった影響があるとの指摘もあるが、ボランティアも人間であり、それぞれのパフォーマンスの表現方法は異なり、場面により誤解を招く言動がある人もいたかもしれないが、少なくとも震災ボランティア活動をする目的で被災地である『現地』に行く意思があったことは確かだ、尊重されなければならない。また、『現地』で見

なぜ、人はボランティアをするのか?

たこと、聞いたこと、活動したことは、必ずボランティアに参加した人の考えなり人生観なりに何らかのプラスの影響を与えたにちがいない。

それでは、人はなぜボランティアをするのだろうか?そもそもボランティア活動は、個人的な営利、報酬を目的とした活動ではなく、活動目的の達成によって、自己満足や出会い、発見、感動、喜び、ひいては自己成長といった内面的、精神的な対価を得る目的の活動である。

人間は誰しも、物的対価だけでなく、そうした何らかの内的対価を得たいと願っていると思う。そして、自らすすんで行動する自主性やともに支え合う連帯性、よりよい社会に変えていこうとする先駆性がボランティア活動には求められているが、これらの要素も人間本来の持つ本能だと私は信じている。

人間ひとり一人は弱いものであり、ボランティア活動をするきっかけを作り、こうした本能を引き出してくれるのが、思いを共有している仲間、集団(チーム)である。ロータリークラブはそんな集団にならなければいけないと思う。

報告 藤吉幹事: ①案内・新会員の集い 2012/2/10~11

- カレッジ・湯河原にて 2011/1/1以降入会の新会員対象。
- ②第2グループ会長幹事会 ・第2グループ GSE 受入 2012/4/5~7
 - ・3月開催 I.M.のテーマ「クラブ活性化と奉仕」
 - ・奴田ガバナー補佐より 韓国 3650 地区奉仕活動(多文化家族クラブ・トセターへの自動車寄贈)に、各クラブ\$200の寄付の要請あり。

湊屋 R 財団委員長: 11月は R 財団月間。一人\$100以上の寄付をお願いしたい。11月の0-列-レ-トは \$1=¥78

11月誕生日・結婚記念日のお祝い

本人: 村田典昭 奥様: 村松洋子(邦彦)、
 結婚: 安藤脩二・久美子、渡辺貞雄・峰子、
 石田隆・美恵子、山本由夫・康子、
 葉山重康・よし子、河野征一郎・富美子、
 村松邦彦・洋子 (敬称略)



7年前に番組で2億円の鑑定金額を付けたマリリン・モンローの衣装（7年目の浮気）が今年のハリウッドオークションで3億7千万円（470万ドル）で落札・・・！！

舞台・映像演出家・イベントプロデューサー/「開運！なんでも鑑定団」の鑑定士として準レギュラーで出演中の 岩堀 新会員のスピーチ ……！

「開運なんでも鑑定団」の番組は1994年にスタートし今年で17年目。TV東京では長寿番組です。番組は、様々な人が持っている「お宝」を専門家が鑑定し、値段付けを行います。意外な物が高価な鑑定結果を得たり、高価だと思われていたものが偽物などで安価になってしまうという意外性、鑑定結果に一喜一憂する依頼者の人間味ある表情が単なる金銭的評価に終わっていません。また、文化史、美術史の観点、また歴史的背景なども楽しく学べることが、視聴者の心をとらえ、未だに高視聴率を得ているのではないのでしょうか。

私の専門は、有名な映画、舞台上で実際に使用された衣装や小道具の鑑定です。私自身が35年程前からそれらのコレクターでもあります。番組はスタジオで初めて見て鑑定している様に見えますが、1ヶ月ほど前に鑑定するものを確認し、番組に出すか出さないかを決め、その後、確実なリサーチをして鑑定金額を決定しています。でないと、見た瞬間に解説し鑑定金額は出せませんね。

「お宝」を鑑定し金銭的評価をしていますが、大事なことは、依頼者が「お宝」が高価だと思っていたものが安価な鑑定結果が出たとしても、その後に廃棄したり、粗末に扱ったりせず、変わらず大事にしていることを知った時、とても嬉しく思います。

「お宝」は、やはり「心」なんです。



本物を見きわめる眼を！

あす 逗子RC 創立50周年記念事業 第3弾



逗子文化プラザで 会員の集合は17:00

東日本大震災・被災地支援
ザ・ワイルドワンス
チャリティーコンサート

■ニコニコBOX 本日合計 ￥60,000 累計 ￥876,000

岩堀君…諸先輩皆様の前で寓話を申し訳ありません。
三宅君、藤吉君、船津君、渡邊君、山本(三)さん、矢部(光)君、臼井君、菊池君、石田君、山本(由)君、矢島君、柳沢君、岡本君、桐ヶ谷君、川上君、矢部(房)君、草柳君
…岩堀さんスピーチよろしく。楽しみです。
期待しています。
鈴木(安)君…桐ヶ谷・岩堀・奈良会員より写真を頂き。
桐ヶ谷君…地区より長寿のお祝いを頂き。
湊屋君…ロータリー財団月間、ご協力をお願いします。

岩瀬君…ワイルドワンス 大成功を期待。1A年次大会参加。
山口君、福嶋君…岩堀さん写真有難う。楽しんで。
川上君…職場が現在よりも一つ増えることに感謝。
矢部(房)君…娘が市民劇団に明日から2日間出演します。
村松君…秋深し隣りは何をやるぞ。卓話楽しみです。
市川君、毛利君、葉山君、草柳君、奈良さん…寒くなりました。健康に注意しましょう。
安藤君…これから仙台へ出発です。岩堀さんよろしく。
村田君…余命25年、頑張ります！